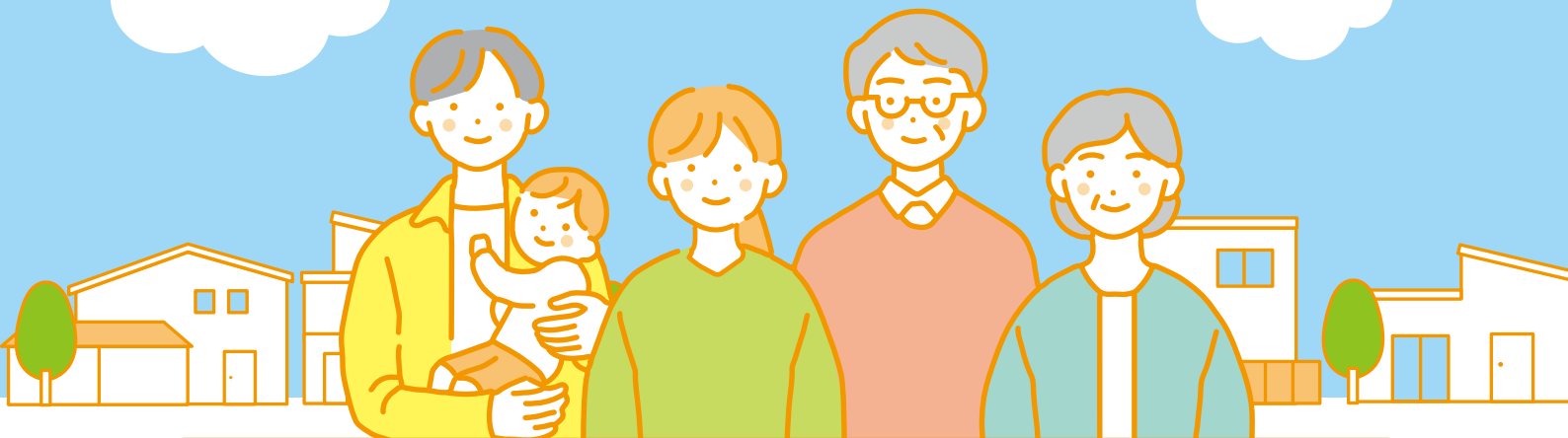




高知市 男女共同参画推進プラン2026

ダイジェスト版



計画の趣旨

高知市では、「男女がともに輝く高知市男女共同参画条例」に基づき、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために、「高知市男女共同参画推進プラン」を策定しています。

「高知市男女共同参画推進プラン2021」は、令和7年度末で計画期間が満了となるため、令和8年度からの「高知市男女共同参画推進プラン2026」を策定しました。

計画の期間

2026年度(令和8年度)から2030年度(令和12年度)までの5年間

計画の位置づけ

- ・この計画は、男女共同参画社会基本法第14条第3項に基づく「市町村男女共同参画計画」です。
- ・この計画は、条例に基づき設置した「高知市男女共同参画推進委員会」の意見等を取り入れ、男女共同参画社会の実現に向けた課題を整理し、市、市民、事業者及び市民団体等の職場、学校、地域、家庭その他社会のあらゆる分野における目標や指針となることをめざします。
- ・この計画の一部は、「女性活躍推進法」第6条第2項に基づく「市町村推進計画」として位置づけます。
- ・この計画の一部は、「DV防止法」第2条の3第3項に基づく「市町村基本計画」として位置づけます。
- ・この計画の一部は、「困難女性支援法」第8条第3項に基づく「市町村基本計画」として位置づけます。

めざす将来像

「誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等社会の実現」

「誰もが社会の対等な一員として互いに尊重し合いながら、ともに社会に参画し、喜びも責任も分かち合う社会、ひいては市民の誰もが真に豊かで幸福な人生を送ることができる社会の実現」をめざしています。

計画の内容

めざす将来像の実現のため、3つの「基本目標」と11の「取組の方向性」を定め、基本目標ごとに評価指標を設定しています。

高知市男女共同参画推進プラン 2026 体系図



基本目標 ①

多様性を尊重し、誰もが平等に参画できる社会をつくりましょう

「誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等社会」の実現のためには、一人ひとりが性別等にかかわらず互いに人権を尊重するという認識を持って、男女共同参画や性的指向・性自認の多様性への理解を深め、多様性を尊重することが重要です。
一人ひとりが主体的に自らの意思に基づき生き方を選ぶことができるよう、固定的な性別役割分担意識の解消を進めていく必要があります。

そのため、アンコンシャス・バイアスによる固定的な性別役割分担の解消や多様な性の尊重に向けた取組を進めていきます。

指標 (目標)

指標	指標の説明	実績	最終目標 (R12)
社会全体で男女の地位が「平等」と回答した人の割合	男女共同参画に関する意識調査で「社会全体」の項目で「男女の地位が平等になっている」と回答した市民の割合	15.6% (R6年度)	25.0%
「SOGI (性的指向・性自認)」の認知度	市民の意識調査について「SOGI (性的指向・性自認)」の認知度を「よく知っている」「ある程度知っている」と回答した市民の割合	19.3% (R5年度)	29.0%
市の審議会等で女性委員がない審議会数	女性委員がない審議会等の数	12会 (R6年度)	0会



コラム

ジェンダーとは?

ジェンダーとは、「社会的・文化的につくられた性」で、「女らしさ、男らしさ」といったイメージや、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識等を言います。このジェンダーに基づく価値観は、経験や周囲の影響を受けて、無意識のうちに、思い込みや決め付けとなっている場合があります。

そのこと自体は悪いわけではありませんが、場合によっては無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)となり、他者を傷つけたり、自分自身の可能性をも狭めてしまったりすることがあります。このような偏見は、ジェンダー平等を実現する上で大きな課題とされています。

性別で決めつけず、互いを認め合い「その人らしさ」を大切にすることが、ジェンダー平等社会の実現につながります。



コラム

「高知市にじいろのまち宣言」を知っていますか?

にじいろのまちは、一人ひとりの性のあり方が尊重され、だれもがそれぞれの個性や生き方をお互いに認め合い支えあうまちです。高知市は、そんなにじいろのまちをめざし、令和2年11月24日に「高知市にじいろのまち宣言」を行いました。

また、令和3年2月1日には、「高知市パートナーシップ登録制度」を開始するなど、多様な性を尊重するための取組を推進しています。

高知市では、性のあり方に関わるあらゆる差別や偏見をなくし、誰もが安心して自分らしく暮らせる「にじいろのまち」の実現をめざしています。



にじいろのまちシンボルマークです。「はりまや橋」をモチーフに、橋の高欄部分を人に見立て、性の多様性を表すレインボーカラーの橋が人と人をつなぐ架け橋になっている様子をイメージしています。



男女共同参画に関する用語解説

SOGI (ソジ)

「性的指向」(Sexual Orientation) と「性自認」(Gender Identity) の頭文字をとった総称で、全ての人のセクシュアリティ (性のあり方) に関わる LGBT よりも広い概念。性的指向や性自認 (SOGI) は、全ての人が共通して持っている属性であり、一人ひとり異なる性のあり方があるという考え方に基づいている。

基本目標 2

誰もが能力を発揮し、いきいきと活躍できる社会をつくりましょう

「女性活躍推進法」に基づく市町村推進計画

誰もがあらゆる場で、それぞれの個性や能力を十分に発揮できるジェンダー平等社会の実現のためには、一人ひとりのライフステージに応じた多様な働き方や社会参画のあり方が選択できる環境を整備することが重要です。

そういった環境の整備のためには、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進、生涯にわたる男女の健康の包括的支援により、多様な幸せ (well-being) を高める取組が必要です。

→ そのために、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進等、誰もが能力を発揮できる環境づくり等を進めていきます。

指標 (目標)

指標	指標の説明	実績	最終目標 (R12)
「性別に関係なく、能力を発揮できている」と感じている市民の割合	市民の意識調査において「性別に関係なく、能力を発揮できる環境になっているか」の質問に「そう思う」「ある程度思う」と回答した市民の割合	29.5% (R6年度)	47.3%
高知市内のえるぼし認定企業数	高知市に所在地がある企業で「えるぼし認定」を受けている企業数	12社 (R7年8月)	20社

男女共同参画に関する用語解説

えるぼし認定

女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定・届出等を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である等の一定の要件を満たした事業主が受けることができるもの。

ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活等においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

高知市男女共同参画推進企業表彰について

高知市では、「ジェンダー平等社会の実現」をめざす取組の一つとして、毎年8月1日の「高知市男女共同参画の日」にあわせて、男女共同参画の取組を積極的に推進している事業者を表彰しています。

男女共同参画に関する取組とは...

- 女性の職域拡大や登用等を積極的に行っている
- 仕事と生活の両立を支援している (育児や介護等)
- セクハラ防止や男女の人権に配慮している
- 男女の固定的な役割分担意識の是正に取り組んでいる
- 男女ともに能力を発揮できる職場づくりを行っている等の積極的な取組です



過去の表彰企業等は、人権同和・男女共同参画課のHPをご覧ください。

基本目標 3

ジェンダーに基づく生きづらさが解消された社会をつくりましょう

「DV防止法」に基づく市町村基本計画

「困難女性支援法」に基づく市町村基本計画

DV、児童虐待、性暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等は、いずれも重大な人権侵害であり、すべての市民にとって自らが威厳をもって自らの人生を生きていく上での大きな障害となります。女性はDV被害等の他にも、女性であることにより複合的に困難な問題に直面しやすいという現状があります。困難な問題を社会課題として捉え、困難な状況が固定化・連鎖しないようきめ細かな支援を行うことにより、困難な問題を抱える女性が、安心して、かつ、自立して暮らせる社会を実現する必要があります。

→ そのために、困難な問題を抱える女性やDV、性犯罪・性暴力の被害者等への相談・支援体制の強化等を進めていきます。

指標 (目標)

指標	指標の説明	実績	最終目標 (R12)
DVについて誰 (どこ) にも相談しなかった人の割合	男女共同参画に関する市民の意識調査において「DVを受けたことがある」と回答し、「誰かに打ち明けたり相談しましたか」の質問に「相談しなかった」と回答した市民の割合	63.6% (R6年度)	30.0%
性暴力や様々な悩み等に関する高知市相談窓口の認知度	男女共同参画に関する市民の意識調査において「性暴力や様々な悩みなどに関する相談窓口として知っているものはありますか」との質問に「高知市役所」と回答した市民の割合	30.0% (R6年度)	48.0%



コラム

ひとりで悩んでいませんか ~ DVは重大な人権侵害です ~

配偶者や交際相手からの暴力 (DV) は、いかなる理由であっても、どんな間柄であっても、決して許される行為ではありません。命の危険がある場合等、緊急時は迷わず 110 番をしてください。

暴力は、殴る、蹴るなどの身体的暴力だけではなく、身体を傷つけなくても、無視し続けるなどして心理的に攻撃することや、生活費を渡さないなど経済的な暴力もあります。また、嫌がっているのに性的な行為を強要する性的な暴力もあります。



相手との関係が「つらい」「なにかおかしい」と感じたら、「自分が我慢すればいい」と、ひとりで悩まずに、まずは相談してください。どこに相談したらいいかわからない場合は、市役所や「DV 相談ナビ」、「DV 相談+ (プラス)」をご利用ください。

高知市人権同和・男女共同参画課

088-823-9913

DV相談ナビ

8008 (はれれば)

DV相談+ (プラス)

0120-279-889
(つなぐ はやく)



高知市男女共同参画推進プラン 2026 全体像

めざす
将来像

基本目標

取組の 方向性

指標

誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等社会の実現

基本目標 ①

多様性を尊重し、誰もが平等に参画できる社会をつくりましょう

基本目標 ②

誰もが能力を発揮し、いきいきと活躍できる社会をつくりましょう

「女性活躍推進法」に基づく市町村推進計画

基本目標 ③

ジェンダーに基づく生きづらさが解消された社会をつくりましょう

「DV防止法」に基づく市町村基本計画

「困難女性支援法」に基づく市町村基本計画

(ア)多様な性の尊重

- ▶ 市民に向けて「多様な性の尊重」についての広報・啓発を行います。
- ▶ 児童生徒が「多様な性の尊重」について学ぶことのできる機会を提供します。
- ▶ 企業における「多様な性の尊重」の理解促進に努めます。

(イ)固定的な性別役割分担意識の解消

- ▶ 市民に向けて固定的な性別役割分担意識等を解消するための広報・啓発を行います。
- ▶ 児童生徒の発達段階に応じた男女平等、男女共同参画についての教育を行います。
- ▶ 家庭・職場・学校・地域で、ジェンダー平等の学習会・研修会等を実施します。
- ▶ 市民意識調査を実施し、男女共同参画に関する実態把握を行います。
- ▶ こうち男女共同参画センター「ソーレ」において、積極的な情報提供、啓発活動を実施します。

(ウ)政策・方針決定過程における女性の参画拡大

- ▶ 積極的に女性の登用を促すよう、庁内外に働きかけをしていきます。
- ▶ こうち男女共同参画センター「ソーレ」において、女性リーダー養成にむけた講座・研修会を実施します。

(エ)地域活動・防災分野における女性の参画の促進

- ▶ 男女を問わず、幅広い世代の市民の参画により、地域活動等の活性化を支援します。
- ▶ こうち男女共同参画センター「ソーレ」において、地域活動や防災活動に関する女性リーダーを育成するための講座等を開催します。
- ▶ 女性の視点による防災・復興の取組を推進します。

(ア)女性活躍の推進

- ▶ 職業能力の開発のための講座や、再就職のための支援を行います。
- ▶ ひとり親家庭の相談及び就業による自立を支援します。
- ▶ 市の女性職員の職域拡大を推進します。



(イ)ワーク・ライフ・バランスの推進

- ▶ 男性の家事・育児・介護への参画を促進・支援します。
- ▶ 市の男性職員の育児休業等の取得率の向上に取り組む等、共働き・子育てを推進します。
- ▶ ワーク・ライフ・バランスの必要性についての啓発等、働きやすい職場環境づくりを支援します。

(ウ)育児・介護における多様なニーズに対応した支援

- ▶ 男性も女性も子育てをしながら、仕事との両立を図ることができるよう、多様な保育サービスの充実を図ります。
- ▶ 子育て支援体制の充実を図ります。
- ▶ 介護をとりまく環境の整備を図ります。

(エ)あらゆるライフステージにおける心と体の健康支援

- ▶ さまざまな世代やライフスタイルに応じた健康づくりのための支援を行います。
- ▶ 男女ともに健康を保持・増進することができるよう、支援活動を行います。
- ▶ こころの健康づくりについて普及・啓発を行います。
- ▶ 心身の発育・発達と性に関する教育を行います。
- ▶ 女性特有のがん検診受診率向上に向けた取組を行います。
- ▶ 妊娠期から子育て期に至るまでの切れ目ない支援を行います。



(ア)DV、性犯罪・性暴力等を根絶するための啓発の充実

- ▶ 人権尊重の意識を高めるよう、関係機関と連携し、予防啓発を行います。
- ▶ 若年層を対象としたDV防止等の啓発を強化していきます。
- ▶ 心身の発育・発達と性に関する教育を行います。(再掲)

(イ)困難な問題を抱える女性や、DV、性犯罪・性暴力の被害者等への支援

- ▶ 相談窓口の周知を図ります。
- ▶ 専門の相談支援員を配置する等、相談支援体制を強化していきます。
- ▶ 相談支援に従事する職員の知識やスキルの向上を図ります。
- ▶ 困難な問題を抱える女性の早期把握のため、支援対象者と接する可能性の高い職員等への啓発を行います。
- ▶ 支援調整会議等により庁内や関係機関との連携を強化し、DV等暴力の被害者や困難な問題を抱える女性が安心して相談、支援を受けられる体制を充実していきます。
- ▶ 就労や住宅の確保の支援等、自立に向けた支援を実施します。

(ウ)ジェンダーに基づくハラスメントの防止

- ▶ ハラスメントを正しく理解するための広報・啓発を行います。
- ▶ 相談窓口の周知を含めた相談体制を充実させます。
- ▶ 市職員等を対象とした各種ハラスメント研修を実施します。



社会全体で男女の地位が「平等」と回答した人の割合

R6 R12
15.6% → 25.0%

「SOGI(性的指向・性自認)」の認知度

R5 R12
19.3% → 29.0%

市の審議会等で女性委員がいない審議会数

R6 R12
12会 → 0会

「性別に関係なく、能力を発揮できている」と感じている市民の割合

R6 R12
29.5% → 47.3%

高知市内のえるぼし認定企業数

R7年8月 R12
12社 → 20社

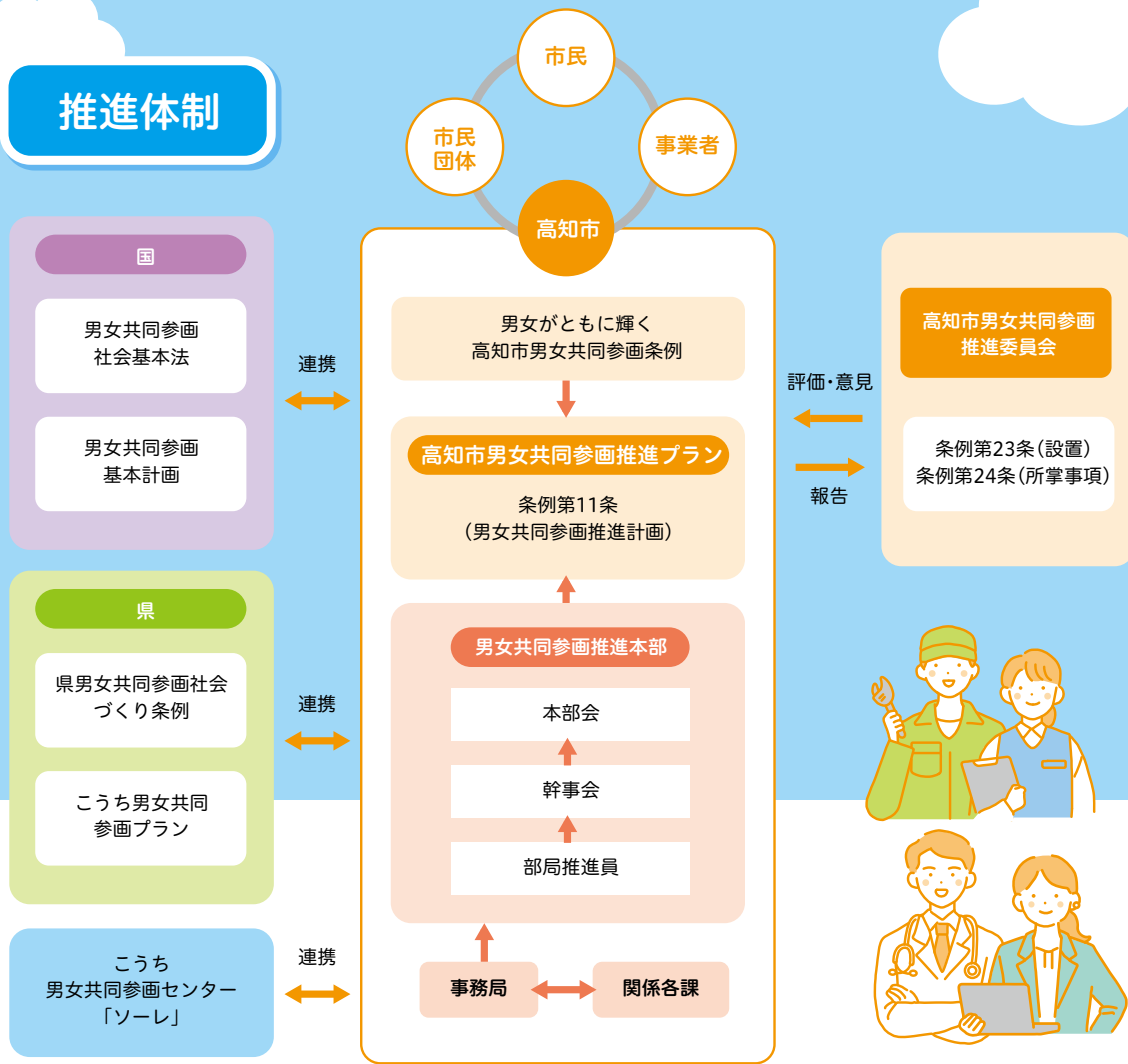
DVについて誰(どこ)にも相談しなかった人の割合

R6 R12
63.6% → 30.0%

性暴力や様々な悩み等に関する高知市相談窓口の認知度

R6 R12
30.0% → 48.0%

推進体制



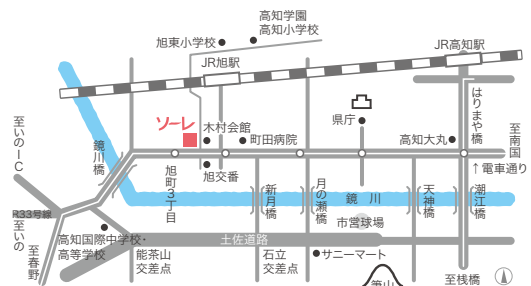
こうち男女共同参画センター「ソーレ」

ソーレは、性別や年齢に関わりなく、だれもが認め合い、助け合い、責任を分かち合いながら自分らしく暮らしていける男女共同参画社会実現に向けた活動拠点施設です。

＼ソーレではこんなことをしています／

- 講演会・講座を開催しています。
- 情報の収集・提供をしています。
- 相談できます。
- 貸室があります。

〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地
 Tel : 088-873-9100 Fax : 088-873-9292
 HP : www.sole-kochi.or.jp Email : sole@sole-kochi.or.jp
 指定管理者/公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団
 休館日 : 毎月第2水曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)
 開館期間 : 火～金 9:00～21:00 土・日・月 9:00～17:00



<最寄駅>
 ● 電車 …… 「旭町3丁目」 ● JR …… 「旭」 駅
 ● バス …… 「旭町3丁目」

※駐車場は「ソーレ」北入口側(建物の1階部分のみ)です。
 駐輪場は「ソーレ」南入口、北入口側にあります。
 ※駐車場が狭いので、できるだけ公共交通機関をご利用のうえ、ご来館ください。



発行:2026(令和8)年3月

高知市 市民協働部 人権同和・男女共同参画課

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1番43号

TEL 088-823-9449 FAX 088-823-9351 E-mail kc-101800@city.kochi.lg.jp